

ペプチドの高速スクリーニングと エピトープマッピング(SPOT合成法)

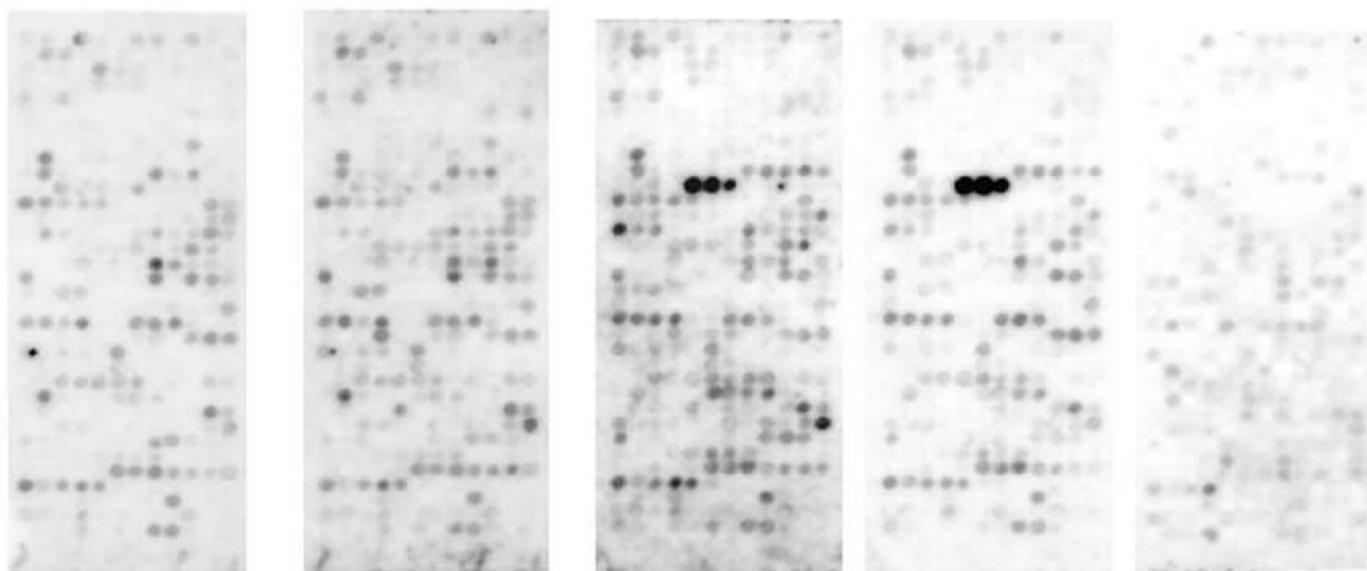
医薬品として、また機能性食品としても注目を集めているペプチドですが、これらをはじめとする多くの分野での開発研究が、ペプチドアレイを用いることにより大幅に効率化、高速化できることはあまり知られていません。

本セミナーでは、このペプチドアレイをそのままアッセイのできるセルロース媒体の上に直接合成するSPOT合成に関してご紹介致します。

まず、従来のレジン合成とのアプリケーションにおける違い、次にSPOT合成を用いたエピトープマッピング、アレルゲンの同定、ウイルスに対する抗体のスクリーニング、ペプチドライブラリによる結合能の最適化の実例をご提示します。さらに、SPOT合成にかかる時間とコスト、合成装置の機能と価格についてご説明し、検討から導入、稼働させるまでのステップにも触れさせていただきます。

抗ウイルスタンパク抗体エピトープの探索

SARSコロナウイルスゲノムのORFをペプチドに展開して患者血清でアッセイ



Control

Acute, case 2

Conv., case 2

Conv., case 1

Deceased

Jian-Ping Guo et. al. VIROLOGY 324 (2004) 251-256

2021.10.20 (水) 12:15~13:15

CEM Japan 株式会社

〒108-0074 東京都港区高輪2-18-10

TEL: +81-(0)3-5793-8542

FAX: +81-(0)3-5793-8543

URL: <http://www.cemjapan.co.jp>

E-mail: Info.jp@cem.com

演者 CEM Japan株式会社
横野健、佐藤公一